

地域研修(奈良県) 地域研修カリキュラム

(1) オンデマンド講義(LMSを利用) 視聴時間合計:約7時間 / 視聴期間:10月2日(月)~11月1日(水)

□ : 基礎的な内容の単元 □ : 応用的な内容も含む単元

区分	単元	単元の概要	時間(目安)	講師	単元の学習目標
導入	- 内閣府からご挨拶	内閣府から受講者へのメッセージ。	5分	内閣府	-
災害対応業務全般	1 防災行政概要	災害対応の全体像について学ぶ。	20分	鈴木 毅 (内防・地方訓練)	・防災に関する業務全体を俯瞰し、各業務の概要・位置付けを説明できる
	2 災害法体系と災害対策基本法の概要	災害関連法の体系と災害対策基本法の概要を学ぶ。	15分	佐々木 凜太郎 (内防・総括)	・災害関連法の体系と災害対策基本法の概要を説明できる
	3 防災計画の概要	防災基本計画、地域防災計画、業務継続計画等の概要を学ぶ。	15分	大井 翔太 (内防・計画)	・防災基本計画、地域防災計画、業務継続計画等の概要を説明できる
	4 防災気象情報の概要	警報等の防災気象情報を受けた災害対応過程と態度を学ぶ。	15分	天羽 達 (気象庁)	・警報等の防災気象情報を受けた災害対応過程と態度を学ぶ
地方公共団体間の相互応援と受援体制	5 受援体制・受援計画の概要	受援体制と受援計画の概要について学ぶ。	15分	久保田 崇史 (内防・計画)	・受援体制整備の必要性について説明できる ・外部団体から応援を受け入れる上での心構えやポイントについて説明できる ・受援計画の中で整備すべき項目について説明できる
	6 応急対策職員派遣制度等の概要	応急対策職員派遣制度等の概要について学ぶ。	15分	酒井 修 (総務省応援派遣室)	・応急対策職員派遣制度の概要について説明できる ・総括支援チームの役割について説明できる ・応援職員の力を活かすために必要な体制について説明できる
	7 大規模災害時における政府の初動対応	国の災害対策本部と現地組織の概要を学ぶ。	15分	重森 哲也 (内防・緊対)	・国の災害対策本部と現地組織の概要を説明できる
	8 初動対応における国との連携	国における初動対応の内容とその連携のあり方について学ぶ。	25分	重森 哲也 (内閣府)	・政府の初動対応について説明できる。 ・具体的な応急対策活動に関する計画について説明できる。 ・政府と被災地方公共団体との連携について説明できる。
	9 地方公共団体間の相互応援と受援体制	災害時の行政機関の間で行われる応援受援の仕組みと受援体制について学ぶ。	50分 30分 50分	高橋 昌史 原 章仁 (内閣府) 濱里 要 (総務省) 田代 崇憲 (大野城市)	・応急活動の実施にあたっての行政職員の確保の重要性を説明できる。 ・行政機関の間で行われる応援受援の仕組みを説明できる。 ・行政機関の応援受援を円滑に行うための留意点を説明できる。
災害時の応急活動	10 国としての物資の備蓄および災害時における物資の調達・輸送	救援物資の調達・輸送の概要を学ぶ。	15分	影沼澤 稔 (内防・デジタル)	・救援物資の調達・輸送の概要を説明できる
	11 災害廃棄物処理の概要	災害廃棄物処理の概要について学ぶ。	15分	鳥居 ほのか (環境省廃棄物対策課)	・災害廃棄物処理の概要について説明できる
被災者への支援	12 災害救助法の概要	災害救助法の概要を学ぶ。	15分	阿部 嘉信 (内防・生活再建)	・災害救助法の概要を説明できる
	13 避難所の開設・運営の概要	避難所の開設・運営の概要を学ぶ。	15分	伊藤 靖晃 (内防・避難生活)	・避難所の設置主体や役割を説明できる ・発災前に考えるべき避難所開設・運営の業務を説明できる ・発災後に考えるべき避難所開設・運営の業務を説明できる
	14 多様な主体による避難所運営	地域の多様な主体が避難所運営に関わることの意義を学ぶ。	15分	本間 優子 (内防・普及啓発)	・地域の多様な主体が避難所運営に関わることの意義を説明できる
	15 被害認定調査・罹災証明書の概要	被害認定調査・罹災証明書交付の概要について学ぶ。	15分	湯浅 翔 (内防・生活再建)	・被害認定調査・罹災証明書の概要について説明できる
	16 災害ケースマネジメントの概要	災害ケースマネジメントの概要を学ぶ。	15分	新井 大地 (内防・避難生活)	・災害ケースマネジメントとはなにか、主要なポイントを説明できる ・災害ケースマネジメントの取組の大きな流れを説明できる ・平時からどのような準備が必要か説明できる
	17 被災者生活再建支援制度の概要	被災者生活再建支援法と業務の概要を学ぶ。	15分	宮下 浩平 (内防・生活再建)	・被災者生活再建支援法と業務の概要を説明できる
個別避難計画	18 避難行動要支援者の避難支援	個別避難計画の概要を学ぶ。	15分	藤田 亮 (内防・避難生活)	・避難行動要支援者名簿の概要を説明できる ・個別避難計画の概要を説明できる

(2) リアルタイム研修(対面形式) 開催日:11月2日(木) 9:30~17:00 会場:奈良県庁 東棟2階 防災統括室執務室横会議室

※以下は調整中の内容を含みますため、一部変更の可能性があります。

時間	単元	単元の概要	時間(目安)	講師	単元の学習目標
9:40 ~10:30	1 【講義】 地域の災害特性	地域の災害特性(地域の脆弱性含む)、想定される被害状況とその発生メカニズムを学ぶ。	50分	小林 俊彦 (奈良地方気象台)	・地域の災害特性と想定される被害の概要を説明できる。
10:40 ~11:50	2 【講演】 受援の実態と課題	災害時の受援の実体験を踏まえた課題や教訓を学ぶ。	70分	市原 恵 (熊本県)	・受援の実態や課題・教訓が説明できる。
11:50 ~12:20			30分	紅谷 昇平 (兵庫県立大学大学院)	
13:30 ~15:40	3 【演習】 災害対応過程と態度を学ぶ	実際の災害発生時の地方公共団体の対応事例を題材に、事前対策や災害対応に対する心構えを学ぶ。	130分	瀧波 崇 (サイエンスクラフト) 紅谷 昇平 (兵庫県立大学大学院)	・災害発生前後に必要な行政の対応の流れを具体的に説明できる。
15:50 ~16:50	4 【演習】 全体討論	研修全体を通じて学んだことから、地域の防災力向上や備えに反映させるべきことを受講者間で考える。	60分	事務局 紅谷 昇平 (兵庫県立大学大学院)	・研修を通じて、学び、得たものを整理する。 ・日頃からの「備え」につなげることを認識する。